

2017年 梅まつり俳句優秀作品

榎本 達 選

特選

臥龍梅年ごと育ち華やぎぬ

府中市 山本 郷江

評 園内にある臥龍梅は、若木の所為か華やぎがあります。それを見逃さず捉えました。

屋根替へや多摩の川風葺き入れて

府中市 芝 喜久子

評 今年も古民家の一棟で茅葺き屋根の葺き替えが行われていました。この句は技の句といえましょうか。

屋根替へや骨組の竹青きまま

府中市 高柳 玲子

評 骨組みに青竹が使われていました。その発見を句に取り入れました。

それぞれに佳き名貰ひて薫る梅

府中市 酒井 努

評 梅はまことに「佳き名」を持って香っています。そのことを表現力で調べに乗せました。

合否待つところの蕾梅の花

調布市 松山 桃子

評 入学か入社試験の合否を待つ心を蕾としました。未来を見据えた心に梅の花は似合いそうです。

佳作

存へてむつまじくけふ梅の園

府中市 直木 葉子

梅まつり愛^めでるや花とにほふ君

府中市 永田 眞理

白梅のおもひのままに紅をのせ

府中市 加藤 政美

山菜萸の花を背にして平右衛門

府中市 大内みち子

荒縄の男結びや屋根替ふる

府中市 柿谷 妙子

囁きて奔りゆく水ねこ柳

府中市 古川 緑

けん玉の膝の動きや梅日和

府中市 島崎 栄子

梅の花これから先のこともふと

府中市 保坂 俱孝

早春の光を廻す水車かな

府中市 小林美智恵

屋根替の男の会話津軽弁

府中市 志田 礼子

(敬称略 新漢字・歴史的仮名遣い 順不同)

【榎本 達】 昭和二三年東京都府中市生まれ。市村究一郎に師事。

俳人協会会員。